

PRESS RELEASE

■本資料は、福山市政記者クラブで配布しております。

2018年8月2日

報道関係各位

社会医療法人祥和会

脳神経センター大田記念病院 旧・リハビリ棟(本館 I 期・本館 II 期・東館)の 解体開始について

社会医療法人祥和会(理事長:大田泰正)は、その中核的医療施設である脳神経センター大田記念病院 (院長:郡山達男、所在地:広島県福山市沖野上町)において、2015 年から耐震化事業を進め、これまでに 外来棟(2016 年5月供用開始)と、リハビリ棟(2018 年4月供用開始)を新築し、旧棟からその機能を移転させてまいりました。

去る7月9日までに、移転が終わりましたので、旧・リハビリ棟のうち、創業より使用している「本館 I 期」 (1976 年築)、増築部分である「本館 II 期」(1979 年~1989 年にかけて増築)、「東館」(1976 年築)について、8月1日より重機等を使った解体工事を開始いたしましたのでお知らせします。工事は 2019 年3月31日まで行い、その後、解体跡地を駐車場として舗装整備し、5月下旬に全てが終了する予定です。

この解体工事をもって、脳神経センター大田記念病院の建築物は、1981 年の建築基準法改正により定められた「新耐震基準」で建てられた物のみとなります。万が一、地震等の災害が発生した場合でも医療サービスが継続的に提供できるよう、努めてまいります。

■地域への説明に努めております。

解体工事の開始にあたり、沖野上西自治会会員の皆さま、ご近隣にお住まいの皆さまに、解体工事についてご理解をいただくとともに、解体期間中の不都合を極力抑えられるよう、7月7日に住民説明会を開催いたしました。

また、7月26日には、隣接してお住まいの方、隣接地に不動産を所有されている方に個別に訪問し、説明をさせていただきました。

工事期間中は近隣の皆さま、ご通行の皆さま、広く福山市の皆さまに ご迷惑をおかけします。何卒ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願 いを申し上げます。



■旧・リハビリ棟解体工事終了後の跡地イメージ。バス通り(福山港洗谷線)の沖野上交差点 (信号機のある交差点)から南を望む。

解体工事の詳細は以下の「続紙」ならびに、添付の「旧リハビリ棟解体工事だより」をご覧ください。※「旧リハビリ棟解体工事だより」は、8月1日より沖野上西自治会の回覧板にて、お読みいただいております。



ご参考 ● 解体工事の概略

【病院耐震化に伴う整備事業の全容】

脳神経センター大田記念病院では、創業より使用しております、バス通り(福山港洗谷線)側の本館 Ⅰ 期、 Ⅱ 期、東館(沖野上三丁目6番街区)が、①法定耐用年数を迎え老朽化していること、②旧耐震基準の建築物のため、万一、地震が発生した場合に医療活動ができなくなる可能性があることから、2015 年度より再整備を行ってまいりました。

2016 年度には、皆さまのご協力により、外来棟を竣工させ、日常の外来機能を移転いたしました。 続いてリハビリ棟を新築し、2018 年4月1日より、旧棟にあった「リハビリテーション室」「通所リハビリテーション」を移転し、新たに「回復期リハビリテーション病棟」を加え、運用を開始しました。

よって、本館Ⅰ期、Ⅱ期、東館にあった機能の移転が終わりましたので、この部分の解体工事を実施するものです。



1

2018年7月

- 本館 I 期、本館 II 期、東館と、入院棟を結ぶ渡り廊下(空中通路)の電気・通信・上下水・空調・医療ガスの各線・配管を切り離します。
- 職員駐輪場をリハビリ棟東側に移転させます。



2

2018年8月~11月2週頃

- ●建物のうち、中央の「本館 II 期」部分を解体します。
- ●解体の工事車両や、廃材の運搬車両は、東側(来来亭さま側)から 出入りします。





▲南東から見た解体部分。左から本館Ⅱ期、Ⅰ期、東館。

脳神経センター大田記念病院 「旧リハビリ棟」 解体工事部分概要

- ■住所/福山市沖野上町3丁目6番
- ■解体部分の土地面積/4446.83 m²
- ■本館 I 期(1976 年築)/地上5階建て、一部塔屋部分7階建て。
- ■本館Ⅱ期(1979-1989年増築)/地上4階建て
- ■東館(1976 年築)/地上4階建て、一部棟屋部分 6階建て。
- ■構造/鉄筋コンクリート造、一部軽量コンクリートパネル仕上げ



3

2018年9月4週頃~2019年1月2 週頃

●建物のうち、北側の「本館 I 期」部分を解体します。



4

2018年11月~2019年1月末

- ●建物のうち、「東館」部分を解体します。
- ●また、12 月~3月3週にかけて、 各棟の基礎部分の解体と杭抜き工 事を行います。



←左から「東館」「本館 I 期」「入院棟」。バス通り、福山港洗谷線)側から望む。このたびの工事で、東館と創業の建物である本館 I 期を解体する。



5

2019年1月2週頃

~2019年3月3週頃

- 建物のうち、「渡り廊下」(空中通路 /3階、5階の2層)撤去し、外壁に 開いた廊下跡を塞ぎます。
- ●撤去は①市道上に足場を組み内装、外壁を取り除き、②躯体となる骨組みをクレーンによって撤去します。①②の実施時に<mark>市道の通行止め</mark>をさせていただきたいと存じます。





2018年12月

~2019年3月4週頃

- 建物のうち、新耐震基準で作られた本館Ⅲ期部分を残します。
- 本館Ⅲ期部分の北側に新しい壁と、屋外階段を取り付けます。
- 本館Ⅲ期部分を既存の検査棟と一体化させリフォームします。
- ●解体工事終了後、2019 年4月から5月下旬にかけて、跡地を駐車場として整備する予定です。



■本件についてのお問い合わせ先

①工事に関する地域の皆さまからのお問い合わせ先

【発注主】

【施工】

株式会社 鈴木工務店 工務部 担当/遠藤 友則 福山市丸之内一丁目4番1号 **☎** 084-922-1011[会社代表]

②このプレスリリースに関するお問い合わせ先

社会医療法人祥和会 広報コミュニケーショングループ 担当/島津 英昌・神野 貴志 福山市沖野上町三丁目 6-28

☎ 084-975-3909 [広報直通]